

# 全国消防救助技術大会



22回

全国消防協会編集





# "LIVE RESCUE TRAINING" AT Fukuoka ON AUGUST 20, 1993



日本列島の中で、最も朝鮮半島や中国大陸に近く、古くから大陸文化受容の窓口として開け、国際文化交流の拠点として栄えていた福岡市において、「第二回全国消防救助技術大会」が、盛大に挙行された。

この大会は、災害現場から人命を救助するための技術錬磨を目的として、(財)全国消防協会が主催し、自治省消防庁、全国消防長会、(財)日本船舶振興会の後援を受けて、昭和四十七年から毎年開催しているものである。

この大会が、舟を越えて九州で開催されるのは初めてである。

福岡市は、健康で思いやりのある人間づくり、地域づくり、海に開かれた活力あるアジアの交流点都市づくりに向けて、様々な施策を進めている都市であり、この福岡の良さを全国の方々に理解してもらうとともに、お互いに良き出会いをし、更に交流が深まることを期待して、「よかとこ福岡よか出会い」レスキュー'88のスローガンが掲げられた。

九州北部付近に停滞した前線により、大会前日から

九州各地で豪雨となり、大雨洪水警報が発令された。雨量は一〇〇ミリを越え、所によっては一時間に八〇ミリという激しい雨に開会も危ぶまれた。

陸上会場となる、市のシンボル「福岡タワー」を見上げる福岡市新図書館建設用地上空に雨雲は垂れ籠めてはいたが、入場行進予定の午前九時にはすつかり雨も上り、いよいよ隊員入場である。

福岡・北九州市消防音楽隊総勢八〇人が奏でる九州各県の民謡を編曲した「フット・オン・九州」に乗って、六人の消防職員に掲げられた大会旗を先頭に大会役員、全国九地区支部から選抜された九三七人の精鋭隊員、最後に「国際消防救助隊連合旗」に先導された、全国四〇消防本部五〇一人の登録隊員を代表する国際消防救助隊が、堂々の入場行進を行った。

開会式では、大会運営委員長である川崎福岡市消防局長が、声高らかに開会を宣言した。

小山会長、桑原福岡市長のあいさつ、田川名誉会長からのメッセージ披露、消防庁長官(代理・次郎丸審議官)、奥田福岡県知事、大神福岡市議会議長の祝辞、佐藤観樹自治大臣をはじめ多くの方々からの祝電披露と続いた。

大会審判長である堤北九州市消防局長から、降雨によりグラウンドコンディション不良のため実施要領の一部を変更する旨、及び事故防止等について指示を受けた後、出場隊員を代表して福岡市消防局深堀隊員が力強く隊員宣誓を行い開会式を終了した。

会場上空では、広島・北九州・福岡市の消防ヘリ4機が、本入会を祝して編隊飛行を行った。また、訓練が開始されるまでのひととき、福岡市消防局音楽隊及びカントリーガード隊「フワイーンズ」によるドリル演奏と、救助隊員二四名によるファンシードリルが披露された。

いよいよ陸上会場と、約二〇キロ離れた水上会場である「福岡県立総合プール」の二箇所に分れて訓練開始である。

全国の救助隊員の意気込み、雨雲も敬意を表してカゲを降らせず、大雨洪水警報が嘘のような、ときたま雲の切れ間から太陽も顔を覗かせる天候に、隊員は白頭錬磨した技術を十分に発揮し、訓練は予定どおり進

行した。

訓練終了後、市政二〇周年を迎え、「未来元年・北九州」を合い言葉に活躍している、北九州市消防音楽隊の演奏及びカントリーガード隊のドリル演技が披露された。

閉会式では、会長から「十気旺盛で、白頭の訓練成果を遺憾なく発揮された。この大会を契機として、より一層救助技術の錬磨と研さんに努め、複雑多様化する救助事象等に的確に対処するように」との講評があった。ベンチャーズの名曲「京都慕情」が流れる中、折りたたまれた大会旗が福岡市消防局長から、次回開催地の藤野京都市消防局長に手渡され、堅い握手が交わされた。

福岡市消防局長が閉会を宣言し、訓練塔に「来年度京都市で会いましょう」の横断幕が掲げられ、大会の幕は閉じられた。

豪雨の中の会場設営及び大会の運営に当たられました、福岡市消防局に対し衷心より感謝を申し上げます。







あいさつ  
(財)全国消防協会  
会長 小山 貞

本日、ここに第二回全国消防救助技術大会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

古くから大陸との交流の要衝として栄え、豊かな自然と歴史を継承し、九州の中枢都市として発展を遂げております。ここ福岡市において、本大会を盛大に挙行できますことをご喜び申し上げます。

本日は、公務ご多端の折りにもかかわりませず、消防庁長官殿、奥田福岡県知事殿、桑原福岡市長殿をはじめ、多数のご来賓のご臨席をいただき、厚くお礼申し上げます。

この大会は、高度な救助技術を錬磨し、また、いかなる災害活動にも耐える強靱な体力と精神力を養うことを目的に、昭和四十七年以来毎年実施して

おります。その成果は国内のあらゆる災害はもとより、国外に五回にわたり派遣した「国際消防救助隊」の救助活動においても遺憾なく発揮され、高い評価を得ているところであります。

近年、都市化の進展に伴い、予測し難い災害の発生危険は一層増大している実状にあります。加えて北海道南西沖地震、九州南部の集中豪雨等の大規模な自然災害が発生し、多くの尊い人命と財産が失われており、消防機関の行う救助業務には、従来にも増して大きな期待が寄せられております。

全国九地区支部から選抜された九三七名の諸君は、こうした実状と本大会の趣旨を十分に理解し、平素の訓練で培われた救助技術の成果を遺憾なく発揮するとともに、安全管理に万全を期し、所期の目的を達成するよう願うものであります。

終わりにになりましたが、本大会の開催にあたり格別のご高配をいただきました財団法人日本船舶振興会をはじめ関係各位、並びに本大会の各般にわたり多大のご尽力をいただきました桑原市長をはじめ福岡市の皆様、心からお礼を申し上げます。挨拶といたします。



祝 辞  
福岡市議会議員  
大神研裕



祝 辞  
福岡県知事  
奥田八二



祝 辞  
消防庁長官(代理)  
次郎丸誠男審議官



あいさつ  
福岡市長  
桑原敬一



次回開催地あいさつ  
京都市消防局長  
藤野英雄



審判長指示  
北九州市消防局長  
堤 照正

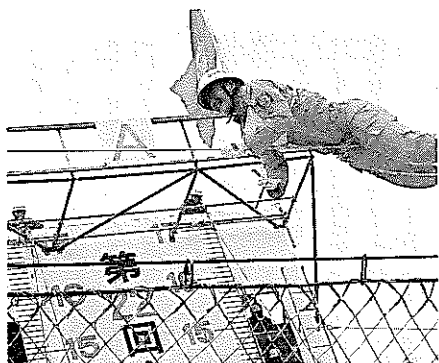


開会宣言  
福岡市消防局長  
川崎賢治

陸上の部

ロープブリッジ渡過(個人)

水平に展張したロープ二十メートルを往路は、セーラー渡過、折り返しのターン後、復路は、モンキー渡過する「腕力」「腹筋」と全身のバランスがポイントになる。



入賞者

- |             |           |       |
|-------------|-----------|-------|
| 北海道         | 砂川地区広域(細) | 山水 輝彦 |
| 上川南部(準)     | 谷 佳修      |       |
| 上川南部(準)     | 中島 貫元     |       |
| 北留萌(細)      | 鎌田 伸司     |       |
| 東北          |           |       |
| 弘前地区(準)     | 奈良 和      |       |
| 宮古地区広域行政(細) | 北俣 剛      |       |
| 宮古地区広域行政(細) | 島山 毅      |       |
| 西村山広域行政(細)  | 植 和幸      |       |
| 仙台市(局)      | 諸隈 和雄     |       |
| 関東          |           |       |
| 石岡市         | 中村 守      |       |

- |               |       |
|---------------|-------|
| 高萩市・十王町(細)    | 鈴木 誠一 |
| 所沢市           | 金澤 儀宗 |
| 所沢市           | 近藤 隆正 |
| 船橋市(局)        | 小溝 茂  |
| 千葉市(局)        | 永野 隆行 |
| 安房郡市広域市町村圏(細) | 平島 義治 |
| 利根沼田広域        | 星野 雅彦 |
| 横須賀市(局)       | 佐藤 信秀 |
| 横須賀市          | 杉森 明雄 |
| 藤沢市           | 福岡 隆二 |
| 鎌倉市           | 森 陽一  |
| 逗子市           | 坂本 陽一 |
| 東海            |       |
| 岡崎市           | 清水 剛  |
| 岡崎市           | 吉見 徳雄 |
| 尾崎三           | 近藤 和則 |
| 知多中部広域(細)     | 原田 秀則 |
| 東近畿           |       |
| 金沢市           | 小林 幹  |
| 加賀市           | 大和 克幸 |
| 日高広域(準)       | 大山 達也 |
| 近畿            |       |
| 大阪市(局)        | 中島 康裕 |
| 枚方寝屋川(細)      | 上ノ坊健司 |
| 東大阪市(局)       | 中谷 誠  |
| 伊丹市(局)        | 林 忠年  |
| 中国            |       |
| 益田地区(細)       | 三浦 拓  |
| 山口・小郡(細)      | 椿 俊博  |
| 萩市            | 阿武 均  |
| 四国            |       |
| 丸亀市           | 岸下 裕二 |
| 徳島市(局)        | 猪子 裕  |
| 土佐市           | 広井 雅人 |

ロープ登はん(個人)

「強靱な腕力」これは、救助隊員の体力条件の一つである。腕力と精神力を發揮し、垂下された十五メートルのロープを登はんする。壁面を蹴つたり足しなればならない。純粹に腕力に挑戦する。



入賞者

- |           |        |       |
|-----------|--------|-------|
| 九州        | 福岡市(局) | 戸崎 六朗 |
| 八女        | 中村 唯志  |       |
| 長崎市(局)    | 柏川 秀人  |       |
| 八代広域行政(細) | 上野 三郎  |       |
| 八代広域行政(細) | 吉田 一也  |       |
| 北海道       |        |       |
| 西十勝(細)    | 松久 哲也  |       |
| 北十勝(準)    | 藤村 和己  |       |
| 東北        |        |       |
| 鶴岡地区(準)   | 河原 秀明  |       |
| 仙台市(局)    | 佐藤 広行  |       |
| 南佐渡       | 若林 孝至  |       |
| 関東        |        |       |

はしご登はん(個人)

災害建物への進入など、消防活動に欠かせないのが、このはしご登はんです。命綱を結索、自己確保した後、十

- |           |       |
|-----------|-------|
| 阿見町       | 牛込 誠一 |
| 八千代市      | 立石 勝巳 |
| 袖ヶ浦市      | 勝呂 憲夫 |
| 横須賀市(局)   | 井上 邦彦 |
| 横須賀市      | 林 慎久  |
| 厚木市       | 原 公治  |
| 海老名市      | 井上 廣  |
| 伊東市       | 増田 幸宏 |
| 東海        |       |
| 知多南部(細)   | 鈴木 勇二 |
| 郡上広域行政(細) | 羽土 正人 |
| 東近畿       |       |
| 金沢市       | 北島 将平 |
| 宇治市       | 大西 竜太 |
| 近畿        |       |
| 大阪市(局)    | 高土 光宏 |
| 堺市高石市(細)  | 河下 武史 |
| 東大阪市(局)   | 杉原 勝  |
| 城崎町       | 金納 広行 |
| 中国        |       |
| 広島市(局)    | 足荊 良彦 |
| 益田地区(局)   | 梅谷 文博 |
| 四国        |       |
| 大洲地区広域(準) | 川上 弘二 |
| 幡多西部(細)   | 上岡 康敏 |
| 九州        |       |
| 福岡市(局)    | 深瀬 裕二 |
| 福岡市(局)    | 岸川 大輔 |
| 佐伯広域      | 官崎 浩一 |

陸上の部

五メートルの垂直はしこをリスミカルに登はんする。まさに、「敏捷性」と「腕力」が必要である。



入賞者

- 北海道 千歳市 鈴木 雅美
- 石狩北部地区(準) 小出 謙二
- 西十勝(細) 小林 望
- 東北 最上広域市町村圏(準) 大戸 正樹
- 黒川地域行政(準) 石川 勉
- 郡山地方広域(細) 鳴原 半次
- 相馬地方広域 脇本 昌弘
- 関東 笠間市外3町広域(準) 菊地 光穂
- 笠間市外3町広域(準) 佐久間正美
- 東海 東海村 鴨志田真一
- 大宮市 荒井 広伸
- 上尾市 岡崎 大
- 春日部市 島田 力
- 庄和町 松本 茂夫
- 市原市 近藤 利行
- 東京消防庁 須藤 修一
- 横浜(局) 岩本 強
- 秦野市 二宮 淳
- 静岡市 酒井 淳司

- 東海 岡崎市 勝間田 章
- 知多中部広域(準) 榊原 英樹
- 海部南部(細) 八木 雄司
- 海部南部(細) 立松 健一
- 東近畿 京都市(局) 尾本 幸伸
- 京都市(局) 吉村 経樹
- 精華町(局) 小山 真司
- 近畿 大阪(局) 上田 実人
- 高槻市 西村 直人
- 美原町 中西 貴士
- 八尾市 永橋 豊
- 中国 廿日市市 田中 浩二
- 防府市 渡辺 幸成
- 四国 上浮穴郡生活環境(準) 成田 誓次
- 高知市(局) 堀川 明彦
- 九州 北九州市(局) 梅津 圭史
- 宗像地区 北野 真市
- 天草(細) 杉本 博文
- 阿蘇広域行政(準) 飯法師正己

高所人命救助(団体)

高さ七メートルの窓枠を担う隊員の目が一気に集中する。「バーン」と救命索発射銃の銃声とともに一斉に行動開始。設定したロープを登はんして隊員二人が窓から進入し、要救助者を救出して脱出する。

なお、本訓練はこの大会を最後に幕を閉じる。

入賞者



- 関東 石岡市 押 孝幸
- 東京消防庁 鈴木 浩之
- 小吹 光博
- 鈴木 光宏
- 菊地真紀夫
- 三宅 博英
- 伊藤 浩
- 立石 義孝
- 東海 正入木政人
- 名古屋(局) 塩内 学
- 北村 晋一
- 横田 和明
- 近畿 堺市高石市(細) 西川 義久
- 井穴 史宏
- 加藤 新一
- 西島 暢洋
- 中国 芦村 英昭
- 森川 健二
- 土井 善博
- 富岡 英文

ほふく救出(団体)

ビルや地下街で煙にまかれた人を三人一組(要救助者を含む)で救出する基本的な訓練である。

一人が空気呼吸器を装着して八メートルの煙道に進入し、検索後、要救助者を発見し、救出する。



- 四国 三豊地区広域市町村圏振興(準) 岡根 正章
- 大西 利昌
- 多田 英治
- 太田 貴之
- 九州 粕谷南部 安河内 恒
- 松永 憲樹
- 井上 一己
- 平田 政則
- 北海道 白老町 本間 佳令
- 松山 誠司
- 高松 崇

陸上の部

西置賜行政圏 郡山地方広域圏 関東 日 川 北 市 山 東 名古屋 一宮 東近畿 宇治 京都中部広域圏

佐藤 一幸 高橋 伸行 孫田 孝則 木村 清一 橋本 浩 矢浪 崇 大高 浩一 木内 博三 柴田 雅則 高柳 重幸 佐藤 勝利 高橋 伸行 矢島 久男 田中 啓文 杉間 隆宏 木村 賀津司 南山 泰一 下村 勝美 畔上 和雄 山本 憲 横沢 秀和 宇都 智彦 清水 隆義 瀧川 吉博 山内 義夫 中林 肖二 森島 知信 木戸 英明 梅永 聖児 山崎 博史 浦嶋 一夫

近畿 堺市高石市 岸和田市 神戸市 中国 徳山市 四国 仲多度南部 九州 北九州市 北九州市 北九州市 柳 雅昭 成松 敬介 桃坂 広文 有田 誠 平山 憲一 手島 昇 佐伯 賢規 安井 義人 水主 純史 塚田 幹雄 天方 康雄 久保 渉 篠原 圭司 山本 健司 工藤 誠 角田 浩二 村上 正人 坊古居 良友 佐伯 吉憲 清弘 光生 松村 健司 嵯峨山 典彰 和田 武 勘原 栄作 前田 賢治 小野 重喜 柳 雅昭 成松 敬介 桃坂 広文 有田 誠 平山 憲一 手島 昇 佐伯 賢規

ロープ応用登はん(団体)

登はん者と補助者が、二人一組で協力し、器具を使わずに、各チームが工

夫した方法で十五メートルの垂下されたロープを登はんする。補助者の協力のもと、二人の「あうん」の呼吸がポイントである。

入賞者

北海道 砂川地区広域圏 山田 賢二 角谷 裕司 北留萌 齊藤 誠 今 晃亮 東北 仙台市 結城 由夫 荒井 勲 石巻地区広域行政圏 片岸 義幸 木村 英志 与板郷 片桐 稔 佐藤富佐夫 関東 宇都宮市 糸川 繁 沼野 剛久 筑西広域市町村圏 増淵 文雄 上野 貴史 倉本 豊 熊谷地区 須藤 弘之



所沢市 岸田 泰之 肥沼 圭一 小山 雅和 松下 寛 徳永 正和 江入 幸治 荒平 豊 酒井 雅敏 大野 公彦 藤本 勝雄 早出 仁彦 小林 高志 豊橋市 伊藤 行成 牛田 雅三 安藤 政広 鈴木 浩幸 東近畿 生駒市 池田 輝彦 中村 吉孝 久保 博史 福田 安宏 近畿 堺市高石市 石谷 恵之 阪下 晴彦 尾崎 敏祐 新子 哲也 常岡 義弘 森川 剛司 中国 賀茂広域行政圏 古田 安伸 末中 宏尚 古山 美幸 益田地区

陸上の部



近年、立地条件や道路事情等によりはしご車の進入できないビルが多く消火や人命救助で三連はしごを使用する機会が増えていることから、採用された種目である。

五人一組(要救助者を含む)で三連はしごを活用して高さ七メートルの塔上に進入し、ロープで斜めブリッジ線を展張し要救助者を救出し脱出する。

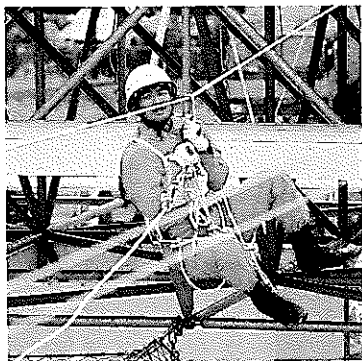
斜めブリッジ救助(団体)

- |    |          |       |
|----|----------|-------|
| 四国 | 美馬東部(組)  | 武田 浩二 |
|    | 伊豫消防等(組) | 金崎 満男 |
|    |          | 楠本 員三 |
|    |          | 石村 一也 |
| 九州 | 北九州市(局)  | 片山 和彦 |
|    |          | 瓜生 浩二 |
|    | 福岡市(局)   | 岸川 大輔 |
|    |          | 浦 英昭  |
|    | 佐伯広域     | 宮崎 浩一 |
|    |          | 田原 啓三 |

入賞者

- |        |            |         |
|--------|------------|---------|
| 北海道    | 札幌市(局)     | 宮脇 和敏   |
|        |            | 田口 浩一   |
|        |            | 前田 秀利   |
|        |            | 十河 敏明   |
|        |            | 中林 剛    |
|        |            | 樋掛 弘一   |
|        |            | 浜木 将秀   |
|        |            | 宮崎 敦    |
|        |            | 浜下 庸仁   |
|        |            | 津村 光忠   |
| 東北     | 西村山広域行政(組) | 柴田 与一   |
|        |            | 安孫子辰昭   |
|        |            | 峯田 政敏   |
|        |            | 沖津 清彦   |
|        |            | 柴田 正則   |
|        |            | 櫻庭 勇    |
|        |            | 佐藤 智    |
|        |            | 加藤 英樹   |
|        |            | 伊藤 高志   |
|        |            | 奥田 竜一   |
| 仙台市(局) |            | 東近畿 宇治市 |
| 野田東市   |            | 近畿 吹田市  |
| 松戸市(局) |            | 中国      |
|        |            | 岩国地区(組) |
|        |            | 金子 昌規   |
|        |            | 藤広 修    |
|        |            | 花井 克己   |
|        |            | 安田 皓一   |
|        |            | 重長 幸雄   |
| 四国     | 松山市(局)     | 藤内 謙正   |
|        |            | 中矢 弘徳   |
|        |            | 川崎 正彦   |
|        |            | 福岡 俊幸   |
|        |            | 小崎 幸年   |
| 九州     | 久留米市       | 岡部 幸則   |
|        |            | 仲賢一郎    |
|        |            | 平田 庄司   |
|        |            | 上野 卓慈   |
|        |            | 岩崎 勝一   |

ロープブリッジ救出(団体)



四人一組(要救助者を含む)ガビルなどで逃げ遅れた人々を、隣ビルから、ロープを展張して救出することを想定している。

陸上の部

隊員一人が救出器具を携行して対面する塔上に渡過し、座席結び・運搬綱救出ロープをけん引して救出する。流れるように展開することが、この種目の特徴である。

入賞者

北海道

旭川市

田村 光  
川瀬 祥吉  
植田 郁哉  
田中 栄樹

三郷市

永倉 勇男  
松浦 達也  
小林 良浩  
三浦 徹

豊明市

浜島 信夫  
澤田 伸哉  
安藤 元晴  
坂野 宗春

江津市外7町村(細)

藤原 英二  
和田部 賞真  
野上 礼司  
具谷 敏樹

網走地区(細)

高橋 信弘  
金田 利弘  
田中 俊之  
山地 勇輝

千葉市(局)

石後岡 修二  
大野 光徳  
永野 敏之  
山下 一成

京都市(局)

松永 康彦  
竹内 雄一郎  
植松 昌樹  
谷口 靖

四国 高松市(局)

河田 英之  
川田 浩之  
佐々木 康博  
伏見 忠

東北

十和田地区(局)

木村 修  
田浦 賢一  
杉山 拓也  
向山 豊

市川市(局)

越川 茂実  
石橋 晴男  
知識 栄幸  
加知 寛之

吉野広域行政(局)

山本 晃史  
小西 昭彦  
向井 史彦  
松本 唯嗣

九州 宗像地区

花田 利男  
遠藤 健一  
末松 孝英  
吉武 正人

仙台市(局)

芳賀 丈夫  
大泉 敏之  
庄子 寿伯  
小林 邦彦

東京消防庁

猪野 昇治  
佐藤 賢一  
六戸 直也  
三橋 直孝

近畿 枚方寝屋川(局)

坂口 昌広  
坊井 聡士  
松本 慎也

人吉下球磨(局)

守永 政晴  
大坂間 弘美  
深江 政友  
早田 和彦

白河地方広域市町村圏

白岩 陽一  
白坂 武久  
星 栄

横須賀市

伊東 直人  
川勝 隆  
中田 和男  
山上 晃

吹田市

前川 章  
高坂 恒雄  
中井 正明  
向井 重夫

障害突破(団体)

越える、登る、渡る、降りる、濃煙通過。あらゆる災害現場を想定した五つの障害を五人一組(補助者を含む)の隊員が一致協力し、相互に励まし・信頼し、かつ緊密な連携で突破していく。救助のフロースカントリーともいえる。

伊達地方(細)

菅野 恒男  
本多 芳美  
野田 幸造  
佐藤 弘二

藤沢市

加藤 和也  
岡崎 勝一  
高森 義浩

神戸市(局)

田中 廣一  
吉田 克己  
田口 典生  
池内 勝哉

中国 広島市(局)

吉田 一志  
一宮 和宏  
上新 治  
出上 祐二

関東

新治地方広域(局)

足立 芳一

大和市

東海 豊田市

小見 純也

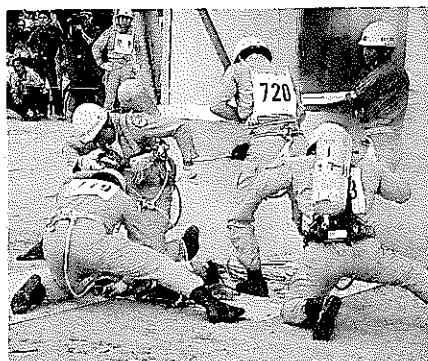
杉山 章範

江津市外7町村(細)

野上 礼司



陸上の部



入賞者

北海道	旭川市	東台市	新潟市
(局)	(局)	(局)	(局)

後藤陽一	秋田谷徹	大沢征二	中野貴光	祐川拳	川原淳二	岡英詩	藤原肇	栗野真充	廣嶋亨	菊地隆一	鶴田利浩	阿部裕二	村山晃紀	加藤裕一	加藤順一	小林徹	廣川一清
------	------	------	------	-----	------	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------	-----	------

東京消防庁	東京消防庁	上尾市	上尾市	関東市

中山和行	山際芳則	中山一之	清水孝文	古川一成	長島孝一	伊藤啓成	羽成洋一	矢部千春	鈴木康夫	白石康夫	小澤康弘	牛来辰雄	板倉丈也	高田孝	鳴原克彦	佐藤博昭	後藤繁	藤原正直	村林智	宮沢久征	川原重勝	藤沢直樹	中山秀行	元島智明	山下勝	村山満夫	長谷部淳	伊藤弘昌	三橋計三	藤田勝明	柳原洋昭	山村浩之
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	-----	------	-----	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------

東海	名古屋	東海	名古屋	東海	名古屋	東近畿	高岡	京都	近畿	堺市	守口市
(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)

坂口健次	石壁徳之	喜多信哉	森充生	新村満弘	志水秀治	上石丸徹	島浦祐次	脇坂公章	新井弘明	中井幸雄	小寺昇一郎	渡邊良博	小倉健司	水弘一	川端芳紀	松田憲明	山口喜代治	丸本茂晴	佐藤導英	中村正俊	若林勝	名畑徹	猿田榮一	小西義男	藤原勉	黒木賢治	住野浩之	森秀人	野間光雄	井口徹
------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	-----	------	------	-------	------	------	------	-----	-----	------	------	-----	------	------	-----	------	-----

神戸市	広島市	中国	島	四国	阿北	九州	福岡市	八女
(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)	(局)

川村良司	山尾利正	長木誠治	中谷明美	岩井一尊	石原裕士	田内建作	喜多浩二郎	曾里田真吾	中山義隆	坂田博文	柳坪勝彦	内山操	諸田政明	長門隆史	桑垣謙治	岩波孝宏	小林一己	住友正吉	寒川裕弘	富士博司	元木俊造	村田武司	深堀浩之	五郎丸健	末松弘至	浦英昭	柳川英昭	野中誠	入部孝洋	中村唯志
------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	-----	------	------



陸上の部

大分市(局)  
高橋 和臣  
林 智弘  
永井 雅基  
柏原 大志  
香川 信雄  
神田 浩喜  
奈良 浩二

引揚救助(団体)

地下や、マンホール等に転落した要救助者を地上に救出するという災害事例から生まれた種目である。五人一組(要救助者を含む)で二人が空気を呼吸器を着装して、塔下に降下し、検索の後要救助者を搬送し、四人で協力して地上に救出し、さらさらロープ登はんにより地上に脱出する。



北海道  
札幌市(局)

大井 勝彦  
庄田 克哉  
斎藤 齊  
柴田 敏克  
村瀬 博史

江別市	川本 範昭	安部 美孝	鈴木 拓	藤井 朋哉	松井 英之	佐藤 俊幸	工藤 正行	吉田 和弘	武田 善太郎	小川 博樹	長谷川 弘幸	瀧澤 栄史	小野 博文	江部 崇	吉倉 辰哉	石岡 東市	中村 守	押野 孝幸	岡野 勉	波多野 澄夫	酒井 直之	木村 寛	杉浦 力也	紫藤 稔	大畑 修	岸 康弘	渡邊 浩史	澤森 敏彦	関沢 雅之	佐々木 芳文	宮澤 裕	松本 明彦	川田 泰弘	東 近畿市	富山 市	榎園 善彦	堅山 秋義	中原 洋二	清田 勉	大通 健	宮川 章紀	門間 正英	竹内 伸一	潤 光次郎	西村 崇	久米 康夫	内田 昌伴	松本 智禎	木下 春樹	玉置 昌平	羽生 功樹	矢澤 正雄	桐山 享大	藤村 正樹	葛谷 茂	中瀬 雅己	梅本 圭三	川村 浩二	小山 光晴	鈴木 智博	小林 史明	永田 浩丈	石部 勝久	吉田 辰義	相沢 充則	西村 和芳	内井 英樹	京都市(局)	高槻市	近畿市	京都 市	松井 孝博	河内 伸介	林 康彦	田保 幸宏	森 豊	中村 暢教	東 剛士	原田 辰幸	橋本 泰広	橋本 克寧	宇野 武志	松井 勲	田代 耕一	小池 一彰	西浦 保男	山下 健一	井上 潤一	井生 佳将	向井 誉弥	美本 一晃	岡本 章	宗 隆士	長 潔司	中村 博人	浦 登	堤 隆弘	吉村 利広	前之園 修	石原 聖	福田 幸記	大迫 盛男
-----	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	--------	-------	------	-------	------	------	------	-------	-------	-------	--------	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-----	-----	------	-------	-------	------	-------	-----	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	------	-------	-----	------	-------	-------	------	-------	-------



複合検索(個人)

水中での行方不明者の検索を想定した種目である。泳者は、マスク・足ヒシ・スノーケルを着装して、浮遊障害物を突破しながら水中のリングを検索引き揚げる。



入賞者

北海道 札幌市 (局) 井村 拓二  
 札幌市 (局) 佐藤 明芳  
 川口市 (局) 清水 保宣  
 横濱市 (局) 遠藤 正和  
 川崎市 (局) 後藤 建一  
 藤沢市 (局) 後藤 建一  
 東海

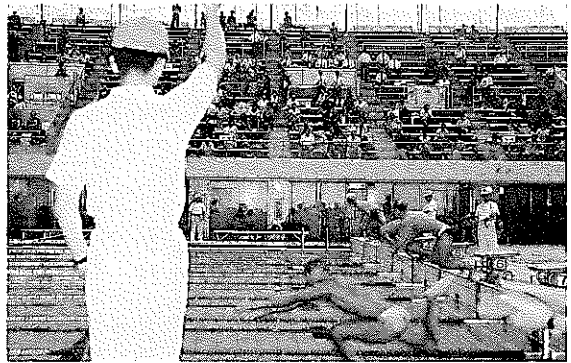
基本泳法(個人)

水難救助の基本である「しゅんか飛び込み」及び「二種類の泳法(抜き手・平泳ぎ)」を常に顔が水面に出た状態で行う。

入賞者

北海道 函館市 (局) 佐藤 純樹  
 札幌市 (局) 日向 雄作

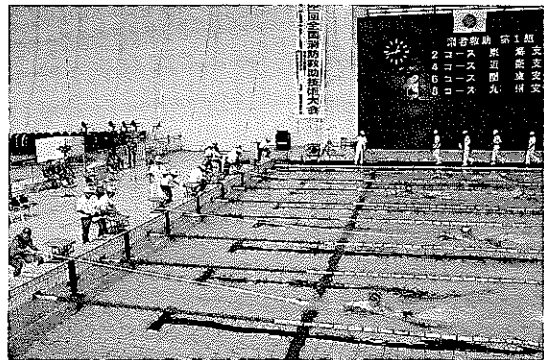
名古屋 村口 浩二  
 岡崎 村上 一生  
 刈谷 鈴木 淑靖  
 東近畿 寺坪 武晴  
 富山 恒松 雄一郎  
 京都 植 登志和  
 中和 廣域 (組) 泉 孝浩  
 大阪 市 (局) 山中 隆行  
 大阪 市 (局) 島山 裕幸  
 神戸 市 (局) 米谷 敬一  
 中国 市 (局) 稲迫 誠  
 広島 市 (局) 柴崎 英司  
 呉市 (局) 井上 通裕  
 海田地区 (組) 立花 登  
 宇和島地区広域 (組) 多田 周平  
 室戸市 角石 登志和  
 福岡市 (局) 矢野 誠治  
 福岡市 (局) 戸村 羊士  
 天草 (組) 戸村 羊士



東北 仙台市 (局) 千田 真一  
 関東 川口市 (局) 照井 直武  
 東京 消防庁 吉本 伸一  
 東京 消防庁 小椋 充士  
 東京 消防庁 大高 充士  
 横濱市 (局) 松崎 良樹  
 茅ヶ崎市 小林 孝  
 東海 伊藤 孝雄  
 小牧市 尾野 貴康  
 各務原市 高木 寿久  
 各務原市 高木 寿久  
 東近畿 佐山 佳克  
 大津市 (局) 山本 征治  
 京都 吉村 彰二

溺者救助(団体)

近畿 馬場 賢治  
 大阪 高田 陽介  
 明石市 木村 経彦  
 明石市 小谷 展夫  
 伊丹市 (局) 西田 保典  
 中国 市 (局) 田川 重信  
 岡山 市 (局) 刺田 桂二  
 広島 市 (局) 西本 義則  
 賀茂広域行政 (組) 菅 裕治  
 小豆地区 西本 義則  
 九州市 菅 裕治  
 宇城広域 菅 裕治  
 大分市 (局) 吉良 裕治  
 指宿地区 (組) 川下 勝利





水上の部

救助者と補助者の二人が、協力して浮環に救助ロープを結着した後、補助者がプールの下に投下、二十メートル先の要救助者の位置まで搬送する。これに要救助者を捕まらせて救助する。

入賞者

北海道	札幌市(局)	山田 展大
関東	川口市	野戸 良樹
		日向 雄作
		中尾 祥一
		赤沼 博幸
		照井 武
大宮市		星野 守
		秋吉 勉
		仲田 隆行
東京消防庁		細谷 泰
		鷹左右 正
		石崎 渉
東海	岡崎市	横山 文夫
		柴田 善行
		黒田 清輝
		木股 伸一
可茂(團)		山内 達己
		大平 隆徳
東近畿	大津市	弓坂 則行
		中島 憲三
		草川 孝博

近畿 大阪市(局)

神戸市(局)

神戸市(局)

中国 広島市(局)

四国 板野東部(組)

九州 佐賀市

佐伯広域

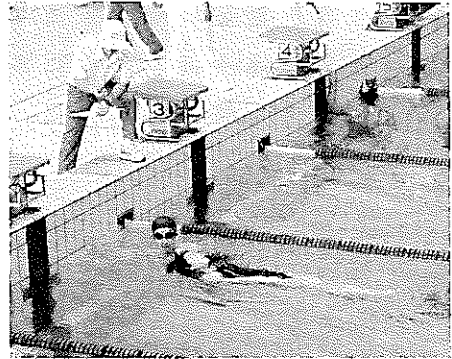
逆行の姿勢をとる。搬送は

溺者搬送(団体)

スタートは、「じゅんか飛び込み」とし、溺者に近づいた時は、飛びつかれないように必ずスクルーカギをして、

山野 晃一	森 丈志	小野 享	木村 一郎	前川 和男	二見 広一	高橋 伸武	山中 啓嗣	志水 和男	田川 重信	井上 昌一	松野 利通	近藤 秀章	荻内 裕二	池添 達也	大坪 敏洋	山口 博文	徳富 芳文	小野 順二	成松 英彦	川下 義文
-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

基本である「チンプール」・「ヘアキャリー」を採用している。



入賞者

北海道	札幌市(局)	野戸 良樹
		坪井 光久
関東	入間市	中村 光弘
		神山真由美
東京消防庁		加藤 昌明
		高橋 誠
東京消防庁		関根 大輔
		吉田 淳一
横浜(局)		秋山 和彦
		山田 靖一
相模原市		江成 幸夫
		金子 哲也
東海	岡崎市	酒井 薫

各務原市

東近畿 京都市(局)

近畿 枚方寝屋川(組)

神戸市(局)

神戸市(局)

中国 広島市(局)

賀茂広域行政(組)

四国 徳島市(局)

九州 熊本市(局)

鹿児島市(局)

磯谷 守男

尾野 貴康

大沢 明彦

山本 和己

東 昌文

谷 康彦

小嶋 成幸

花山 昇

岩佐 敏行

原田 志郎

藤原 幸人

伊藤恵一郎

田中 義樹

小林 智

渡邊 文吾

藤川 光彦

石田 敏幸

藤山 修一

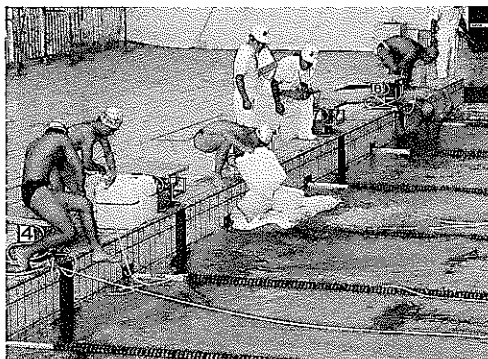
本田 宏

藏屋 秀史

肥後 賢志

救援物資搬送(団体)

対岸または、岩場等に逃げ遅れ、負傷等をしている要救助者に対する救助必要物資の搬送を目的とした種目で、第一泳者は、一本のロープを「たすき掛け」他の一本を腰部に「もやい結び」された後、五十メートルを泳ぐ。第二泳者がサーフライダーに物資の積載を完了後、協力して搬送する。



入賞者

- 北海道  
石狩北部地区(團)  
濱井 守  
松田 靖人  
瀬戸 秀則
- 東近畿  
京都市(局)  
山本 幸伸  
石坂 隆則  
岩 清吉

近畿 大阪市(局)

神戸市(局)

中国 広島市(局)

四国 松山市(局)

九州 大分市(局)

- 山本 恭裕  
松木 大介  
林 孝司  
岡 孝夫  
藤原 幸人  
二見 広一  
鷹野 安也  
岡本 章  
石崎 智資  
中矢 伸吾  
山本 哲也  
山本 修三  
舟場 安幸  
安達 正幸  
河野 和則

人命救助(団体)

号砲により、救助者、補助者は、ロープに「二重もやい結び」を作り、救助者が「たすき掛け」をして溺者の位置に至り補助者と協力して救助する。この種目においては、ロープの取扱いが重要なポイントとなり、またゴール時、溺者の身体がプール壁面に触れた場合は失格とするなど、事故防止の徹底を期している。

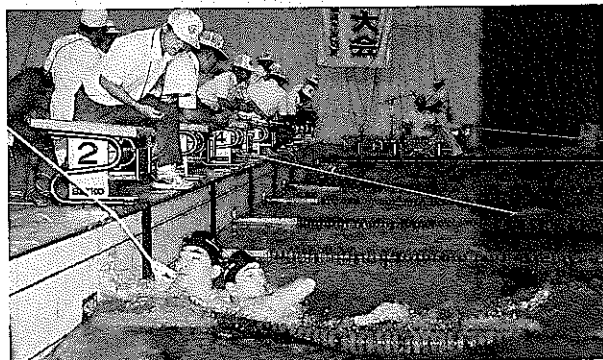
近畿 守口市門真市(組)

神戸市(局)

四国 大川広域

九州 佐伯広域

- 荒木 茂  
西田 誠  
木村 重明  
板垣 研司  
泰地 達也  
宮崎 智之  
原田 志郎  
木村 一郎  
岡 孝夫  
志水 和男  
廣瀬 伸  
田中 隆  
山上 雅彦  
吉鷹 幸二  
小野 順二  
成松 英彦  
川下 義文  
近藤 大祐



入賞者

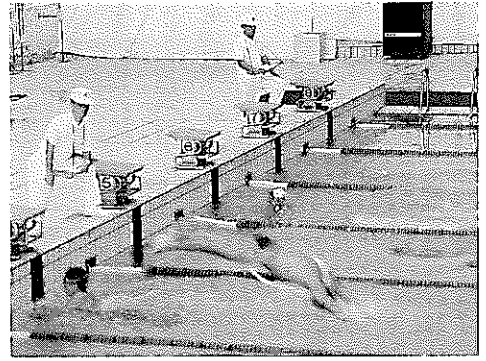
- 関東 横浜市(局)  
渡辺 修  
小林 稔  
松田 桂二  
八幡 伸也
- 東海 名古屋市(局)  
加藤 孝  
三岡 均  
佐橋 正樹  
田家 茂
- 東近畿  
京都市(局)  
小川 哲司  
東山 誠

水中結索(団体)

一チーム三人で編成し、水中に沈めてある輪に、第一泳者「もやい結び」、第二泳者「巻き結び」、第三泳者「ふた回りふた結び」でロープを結索するもので、水中における結索技術の習得を図った種目である。



水上の部



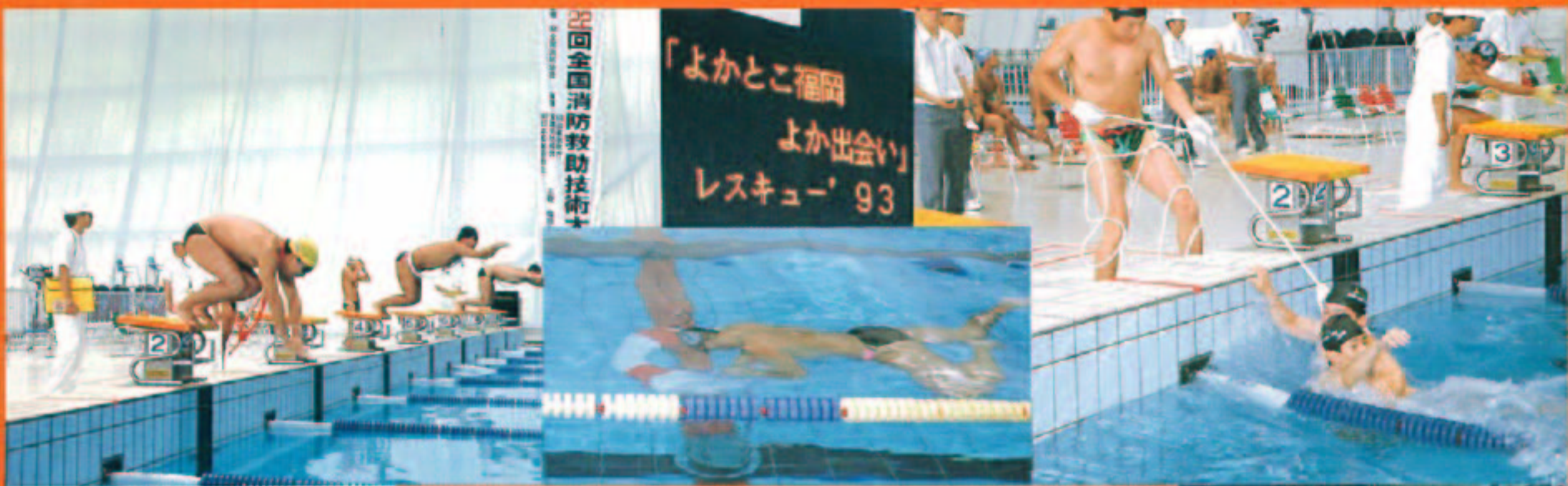
入賞者

北海道 札幌市(局)	井村 拓二 坪井 光久 山田 展大	関東 東京消防庁	石崎 豊 渡辺 渉 渡辺 幸治 浅倉 正己 大城 和仁 藤巻 忠秀 江成 幸夫 守谷 宏 加瀬 貴志	相模 原市	貞島 秀晴 武藤 洋志 山口 博文 金子 義昭 藤山 修一 渡辺 英典	東海 原市	安藤 一春 加藤 一明	各務原市	
東京都 市	神戶市(局)	神戶市(局)	神戶市(局)	大阪巖	近畿 市	大巖	京都 市	東近畿 市	横山 浩二
糸田 稔	石坂 隆則	恒松 雄一郎	神谷 芳之 林 孝司 小野 亨 米谷 敬一 高橋 伸武 田村 和照 前川 和男 花山 昇 岩佐 敏行	花岡 啓治 竹内 清史 佐々木 隆	大川 晋也 高橋 力也 中北 敦	九州 市	佐賀 市	熊本市(局)	

第一回	昭和四七年九月二八日	東京都豊島
第二回	昭和四八年九月二日	大阪府扇町
第三回	昭和四九年九月一八日	大阪府立保土ヶ谷公園
第四回	昭和五〇年九月二〇日	東京都平和島公園
第五回	昭和五一年九月二〇日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第六回	昭和五二年八月五日	横浜市白川公園・瑞穂プール
第七回	昭和五三年八月二日	千葉市泉防学
第八回	昭和五四年八月四日	大阪府防学
第九回	昭和五五年八月二日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第一〇回	昭和五六年八月二日	横浜市白川公園・瑞穂プール
第一一回	昭和五七年八月二日	横浜市白川公園・瑞穂プール
第一二回	昭和五八年八月二日	横浜市白川公園・瑞穂プール
第一三回	昭和五九年八月二日	大阪府大坂城公園・消防学校
第一四回	昭和六〇年八月二日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第一五回	昭和六一年八月二日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第一六回	昭和六二年八月二日	神戶市市民防災総合センター・神戶市王子プール
第一七回	昭和六三年八月二日	千葉市泉防学
第一八回	昭和六四年八月二日	横浜市白川公園・瑞穂プール
第一九回	昭和六五年八月二日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第二〇回	昭和六六年八月二日	名古屋白川公園・瑞穂プール
第二一回	昭和六七年八月二日	大阪府防学

大会経過









## 第12号

平成5年9月20日発行

編集  
発行 (財) 全国消防協会

〒102 東京都千代田区飯田橋3-11-13  
(飯田橋豊国ビル) 電話03(3234)1321代